

1. 今回新たに有害性クラスの付与を行う物質

No.	CASRN®	物質名	生物種		学名	影響内容	エンドポイント	暴露期間(値)	暴露期間(単位)	原著		詳細な信頼性評価を必要としない有害性データ														詳細な信頼性評価を必要とする有害性データ	毒性値	毒性値(単位)	アミン類	PNEC(mg/L)	Ufs	有害性クラス	分解性	分解性考慮の暴露クラス	優先度		
												【上段】評価書・データベース略称																									
										【下段】信頼性評価基準(化審法ランク:評価書ランク)																											
著者	タイトル	記載誌	発行年	化審法審査済	農薬登録基準	USEPA PED	OECD SIDS	EU IUCLID	ECHA	環境省環境リスク初期評価	EURAR	NITE初期リスク(有害性)評価	ECETOC	EHC	CICAD	Japan C																					
				全て1	1:分散剤規定以下及び水溶解度以下	1:Cかつ化審法同等試験2:S	1:1かつ化審法同等試験2:1又は2	2:1or2	2:1or2	1:Aかつ生態影響試験2:A又はB	2:valid	2:採用されたデータ	2:採用されたデータ	2:採用されたデータ	2:採用されたデータ	1:GLP 2:非GLP	データ名称																				
1	19309-23-0	Ethyl ethyldimethyltetradecylammonium sulphate	藻類	急性	Pseudocirchneriella subcapitata	growth rate	EC50	3	days		事業者提供情報		2017														0.00253	mg/L		0.000021	50	1	難(デフォルト)	3	高		
				慢性	Pseudocirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	3	days		事業者提供情報		2017															0.00109								mg/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	2	days		事業者提供情報		2018															0.0157								mg/L	
				慢性	Daphnia magna	Reproduction /Mortality	NOEC	21	days		事業者提供情報		2018															>= 0.0131								mg/L	
			魚類	急性	Oryzias latipes	mortality	LC50	4	Days		事業者提供情報		2017																							3.56	mg/L
				慢性																																	
2	88380-00-1	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	生長速度	EC50	72	hours	一般財団法人化学物質評価研究機構	試験報告、BA-20 のPseudokirchneriella subcapitataによる藻類生長阻害試験、試験番号95136		2010											GLP		> 2.6	mg/L		0.00092	100	1	良	3	高			
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	生長速度	NOEC	72	hours	一般財団法人化学物質評価研究機構	試験報告、BA-20 のPseudokirchneriella subcapitataによる藻類生長阻害試験、試験番号95136		2010												GLP		0.092								mg/L		
			甲殻類	急性	Daphnia magna	遊泳阻害	EC50	48	hours	RCC Ltd study Report	Acute toxicity to Daphnia magna in a 48-hour immobilization test, study No. B83553		2008												GLP		> 0.56								mg/L		
				慢性																																	
			魚類	急性	Oryzias latipes		LC50	96	hours	一般財団法人化学物質評価研究機構	試験報告、BA-20のヒメダカによる96時間急性毒性試験、試験番号95137		2010													GLP									> 2	mg/L	
				慢性																																	
3	10461-98-0	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	EC50	72	hours		other company data		2013														1.96	mg/L		0.0006	1000	1	難	4	高		
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	72	hours		other company data		2013															0.5								mg/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	hours		other company data		2013															2.3								mg/L	
				慢性																																	
			魚類	急性	Oncorhynchus mykiss		LC50	96	hours		(Body responsible for the test)		1997																							0.6	mg/L
				慢性																																	
4	64-19-7	酢酸	藻類	急性	Anabaena flosaquae	growth rate	EC50	72	Hour		study report		2005														55.22	mg/L		0.045	1000	3	良	3	中		
				慢性	Anabaena flosaquae	growth rate	EC10	72	Hour		study report		2005															16.16								mg/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	Hour		study report		1998															18.9								mg/L	
				慢性	Daphnia magna	reproduction	NOEC	21	Day		study report		1998															22.7								mg/L	
			魚類	急性	Oncorhynchus mykiss	mortality	LC50	96	Hour		study report		2006																							45	mg/L
				慢性																																	

[illegible]

[illegible]

No.	CASRN [®]	物質名	生物種		学名	影響内容	エンドポイント	暴露期間 (値)	暴露期間 (単位)	原著		詳細な信頼性評価を必要としない有害性データ 【上段】評価書・データベース略称 【下段】信頼性評価基準(化審法ランク:評価書ランク)														詳細な 信頼性 評価を 必要とする有害 性データ	毒性値	毒性値 (単位)	アミン類	PNEC(mg/L)	Ufs	有害 性 クラス	分解 性	分解性考 慮の暴露 クラス	優先 度	
												著者	タイトル	記載誌	発行年	化審法 審査済	農薬登 録基準	USEP A PED	OECD SIDS	EU IUCLID	ECHA	環境省 環境リ スク初 期評価	EU RAR	NITE 初期リ スク (有害 性)評 価	ECET OC											EHC
										全て1	1:分散 剤規定 以下及 び水溶 解度以 下	1:Cか つ化審 法同等 試験 2:S	1:1か つ化審 法同等 試験 2:1又 は2	2:1or2	2:1or2	1:Aか つ生態 影響試 験 2:A又 はB	2:valid	2:採用 された データ	2:採用 された データ	2:採用 された データ	2:採用 された データ	1:GLP 2:非 GLP	データ名 称													
16	142-16-5	ビス(2-エチルヘキサン-1-イル) =マレアート	藻類	急性																																
				慢性																																
			甲殻類	急性																																
				慢性	Daphnia magna	reproducti on	NOEC	21	days		study report						2										0.1	mg/L								
			魚類	急性	Danio rerio	mortality	LL50	96	hours		study report						2										> 100	mg/L								
				慢性																																
17	13189-00-9	垂鉛=ビスメタクリ レート	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	ErC50	72	hours		study report					1											0.56	mg/L								
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	72	hours		study report					1											0.1	mg/L								
			甲殻類	急性																																
				慢性																																
			魚類	急性																																
				慢性																																

凡例1) PNECの根拠データ
※PNEC算出では、途中計算は有効数字3桁、
PNEC算出時((A)/(B))は有効数字2桁(3桁目を切り捨て)とした。

凡例2)
○:採用(信頼性の記載なし)
「A」又は「1」:信頼性あり(制限なし)
「B」又は「2」:信頼性あり(制限付き)
「C」又は「3」:信頼性なし
「D」又は「4」:評価不能
valid:EU RARにおいて採用

凡例3)
化審法審査済
農薬登録基準
USEPA PED
OECD SIDS
EU IUCLID
ECHA
環境省環境リスク初期評価
EU RAR
NITE初期リスク(有害性)評価
ECETOC
EHC
CICAD
Japan C
WHO/FAO PDSs
BUA
AQUIRE
化審法審査済みの有害性データ(新規及び既存化学物質)
農薬取締法 水産動植物登録保留基準設定に用いられた有害性データで、指定試験法の条件を満足するもの
米国環境保護庁(US EPA)Pesticide Ecotoxicity Database に登録された有害性データ
OECD SIDS レポート(SIDS Initial Assessment Report) で評価された有害性データ
欧州連合(EU)「IUCLID」(International Union Chemical Information Database)に登録された有害性データ
欧州連合(EU)ECHA(European Chemicals Agency)のInformation on Registered Substancesに登録された有害性データ
環境省 化学物質の環境リスク評価(生態リスク初期評価)で信頼性が評価された毒性値
EU ECB(European Chemicals Bureau) リスク評価書(EU Risk Assessment Report)で信頼性が評価された有害性データ
(独)製品評価技術基盤機構 化学物質の初期リスク評価書又は化学物質有害性評価書に採用された有害性データ
欧州産業界ECETOC の水生生物毒性データベース(ECETOC Aquatic Toxicity:EAT)に登録された有害性データ
WHO/IPCS 環境保健クライテリア(EHC)に採用された有害性データ
WHO/IPCS 国際簡潔評価文書(CICAD)に採用された有害性データ
Japan チャレンジプログラムで取得された有害性データ
WHO/FAO Pesticide Data Sheets (PDSs)
BUA Report
US EPA 生態毒性データベース「AQUIRE」(AQUatic toxicity Information REtrieval)

2. 今回新たに有害性クラスの付与を行う評価単位

No.	CASRN®	物質名	生物種		学名	影響内容	エンドポイント	暴露期間 (値)	暴露期間 (単位)	原著				詳細な信頼性評価を必要としない有害性データ 【上段】評価書・データベース略称 【下段】信頼性評価基準(化審法ランク:評価書ランク)														詳細な 信頼性 評価を 必要とする有害 性データ	毒性値	毒性値 (単位)	アミン類	PNEC(mg/L)	Ufs	有害 性 クラス	分解 性	分解考 慮の暴 露クラ ス	優先 度
										著者	タイトル	記載誌	発行年	化審法 審査済	農薬登 録基準	USEP A PED	OECD SIDS	EU IUCLID	ECHA	環境省 環境リ スク初 期評価	EU RAR	NITE 初期リ スク (有害 性)評 価	ECET OC	EHC	CICAD	Japan C											
														全て1	1:分散 剤規定 以下及 び水溶 解度以 下	1:Cか つ化審 法同等 試験 2:S	1:1か つ化審 法同等 試験 2:1又 は2	2:1or2	2:1or2	1:Aか つ生態 影響試 験 2:A又 はB	2:valid	2:採用 された データ	2:採用 された データ	2:採用 された データ	2:採用 された データ	1:GLP 2:非 GLP	データ名 称										
		ポリオキシエチレン モノアルキル(又は アルケニル)(C16 ～18)エーテル(数 平均分子量が1,000未満のものに限 る。)* 【CASRN® 9005-00-9 (Poly(oxy-1,2- ethanediyl),.alpha.- octadecyl-.omega.- hydroxy-)の毒性 値】	藻類	急性																																	
				慢性																																	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	LC50	48	hours		事業者提供情報		1980												事業者 提供情 報	0.58	mg/L										
				慢性																																	
			魚類	急性																																	
				慢性																																	

凡例1) PNECの根拠データ
※PNEC算出では、途中計算は有効数字3桁、
PNEC算出時((A)/(B))は有効数字2桁(3桁目を切り捨て)とした。

凡例2)
○:採用(信頼性の記載なし)
「A」又は「1」:信頼性あり(制限なし)
「B」又は「2」:信頼性あり(制限付き)
「C」又は「3」:信頼性なし
「D」又は「4」:評価不能
valid:EU RARにおいて採用

凡例3)
化審法審査済
農業登録基準
USEPA PED
OECD SIDS
EU IUCLID
ECHA
環境省環境リスク初期評価
EU RAR
NITE初期リスク(有害性)評価
ECETOC
EHC
CICAD
Japan C
WHO/FAO PDSs
BUA
AQUIRE

化審法審査済みの有害性データ(新規及び既存化学物質)
農業取締法 水産動植物登録保留基準設定に用いられた有害性データで、指定試験法の条件を満足するもの
米国環境保護庁(US EPA)Pesticide Ecotoxicity Database に登録された有害性データ
OECD SIDS レポート(SIDS Initial Assessment Report)で評価された有害性データ
欧州連合(EU)「IUCLID」(International Union Chemical Information Database)に登録された有害性データ
欧州連合(EU)ECHA(European Chemicals Agency)のInformation on Registered Substancesに登録された有害性データ
環境省 化学物質の環境リスク評価(生態リスク初期評価)で信頼性が評価された毒性値
EU ECB(European Chemicals Bureau) リスク評価書(EU Risk Assessment Report)で信頼性が評価された有害性データ
(独)製品評価技術基盤機構 化学物質の初期リスク評価書又は化学物質有害性評価書に採用された有害性データ
欧州産業界ECETOC の水生生物毒性データベース(ECETOC Aquatic Toxicity: EAT)に登録された有害性データ
WHO/IPCS 環境保健クライテリア(EHC)に採用された有害性データ
WHO/IPCS 国際簡潔評価文書(CICAD)に採用された有害性データ
Japan チャレンジプログラムで取得された有害性データ
WHO/FAO Pesticide Data Sheets (PDSs)
BUA Report
US EPA 生態毒性データベース「AQUIRE」(AQUatic toxicity Information REtrieval)

*平成26年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会 平成26年度化学物質審議会第2回安全対策部会 第149回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会時に、AE類の取り扱い実態に基づいて決められた評価単位